



ASCII MEDIA WORKS

## NEWS RELEASE

報道関係各位

2008年11月7日

株式会社アスキー・メディアワークス

# 世代を超えたエンタテインメント・ノベル 『メディアワークス文庫』 2009年冬 創刊のお知らせ

角川グループの株式会社アスキー・メディアワークス(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:高野 潔 以下アスキー・メディアワークス)は、2009年冬、新文庫レーベル『メディアワークス文庫』を創刊いたします。

アスキー・メディアワークスより現在発売しています文庫、『電撃文庫』は、1993年6月、ライトノベル系の文庫として創刊以来、さまざまなジャンルにおいて、多くの人気作品を刊行、人気作家を育ててまいりました。現在約1,600タイトルを超え、新人賞の登竜門である『電撃小説大賞』を受賞した作家など、オリジナル作品を中心に小説を出版しています。

今回15回を迎えた『電撃小説大賞』には、過去最高の3,541作品の応募が寄せられ、その作品性、エンタテインメント性は著しく広がっています。幅広いジャンルにおいて作品を世に出してきた『電撃文庫』さえ、その枠に収まりきれないほどになってきました。そこで、アスキー・メディアワークスでは、その枠に収まりきれない優れた作品(作家)たちを、独自の新しいレーベルを作ることによって、世に出していきたいという考えに至りました。

『メディアワークス文庫』は、新人賞からデビューした独自の作家(作品)が、そのレーベルを作り上げ、大きくしていくという、『電撃文庫』のノウハウを踏襲しつつ、『電撃文庫』を読んで大人になった読者や最近面白い小説がないと思っている幅広い読者の方々に楽しんでいただけるレーベルを目指します。

電撃文庫を読んで大人になった読者へ  
ずっと面白い小説を 読み続けたい大人たちへ

アスキー・メディアワークスが贈る  
世代を超えたエンタテインメント・ノベル  
それが  
『メディアワークス文庫』  
です。

### レーベル名の由来

創刊以来15年の歳月をかけ、今現在ライトノベル業界のトップブランドにある「電撃文庫」が、そのノウハウを結集して贈り出します。この電撃文庫を産み育ててきた社名そのものをブランド名に冠し、新しいエンタテインメント・ノベルを確立します。

『メディアワークス文庫』創刊スケジュールについては、以下のとおりです。

創刊時期 2009年冬

作品選定 新レーベル独自の作家作品に加え、現在募集を行っている「第16回電撃大賞」に新たに部門を設立し(メディアワークス文庫賞)選考していきます。

#### スケジュール

- |             |                         |
|-------------|-------------------------|
| ・2008年11月6日 | 「第16回電撃小説大賞」に部門を新設し募集開始 |
| ・2009年4月10日 | 募集締め切り                  |
| ・2009年9月    | 受賞作決定(複数受賞の可能性あり)       |
| ・2009年10月   | 受賞作発表                   |
| ・2009年冬     | 『メディアワークス文庫』創刊          |

現在、当社では、『電撃文庫』からコミック、ゲーム、映像、音楽などさまざまなメディア展開も行っております。今後は、『メディアワークス文庫』に関しても、創刊時よりメディアミックスを見据えたさまざまな展開を実施していく予定です。

#### 『電撃大賞』

1993年、作家、イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート。第11回(2003年度募集)より「電撃3大賞」に改称、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。現在、小説・イラスト部門において、ジャンルを問わず作品を募集しております。特に、小説部門は、国内小説の新人賞としては、最多の応募数を誇っており、その応募数は年々増えています。受賞作品の多くは、「電撃文庫」として出版されており、高畑京一郎氏、上遠野浩平氏、高橋弥七郎氏、成田良悟氏、支倉凍砂氏など、多数の人気作家を輩出しています。また、第10回電撃小説大賞を受賞した「塩の街」の著者、有川浩氏も小説「図書館戦争」シリーズでは、コミック、TVアニメなどさまざまなメディア展開を行っている人気作家の一人です。

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社アスキー・メディアワークス 経営企画部 大塚

TEL:03-6866-7335 FAX:03-6866-7334